

安全で魅力的な Web サイトを維持するために
コンプライアンス、アクセシビリティ、ユーザビリティなど
Web サイトのポリシー違反を検査し、管理する

Rational. software

IBM Rational Policy Tester

特長

- Web コンテンツの自動スキャンにより、プライバシー、品質、およびアクセシビリティなどのコンプライアンスに関する問題を特定してオンライン・リスクを軽減
- オンラインのユーザビリティおよびコンプライアンス関連の問題をビジターに影響を与える前に検出して信頼性を向上
- 手動での追跡・検査よりも速く問題を識別して迅速な修復を促進
- 継続的なチェックとレポートによって進化する Web テクノロジーから発生するコンプライアンス・リスクを最小化

Web サイトの規模が大きくなり、複雑さや重要性が増すにつれて、Web サイトを所有、運営するほぼすべての組織に、業界や政府機関が新たに設けた厳しい規制を遵守することが求められています。IBM Rational® Policy Tester™ は、自動化されたスキャンおよびレポートにより、プライバシー、品質、およびアクセシビリティ要件の遵守や、企業の Web 資産から発生するリスクの軽減に取り組む組織を支援するために設計されたソリューションです。

拡張可能な Web ベースのエンタープライズ・ソリューション

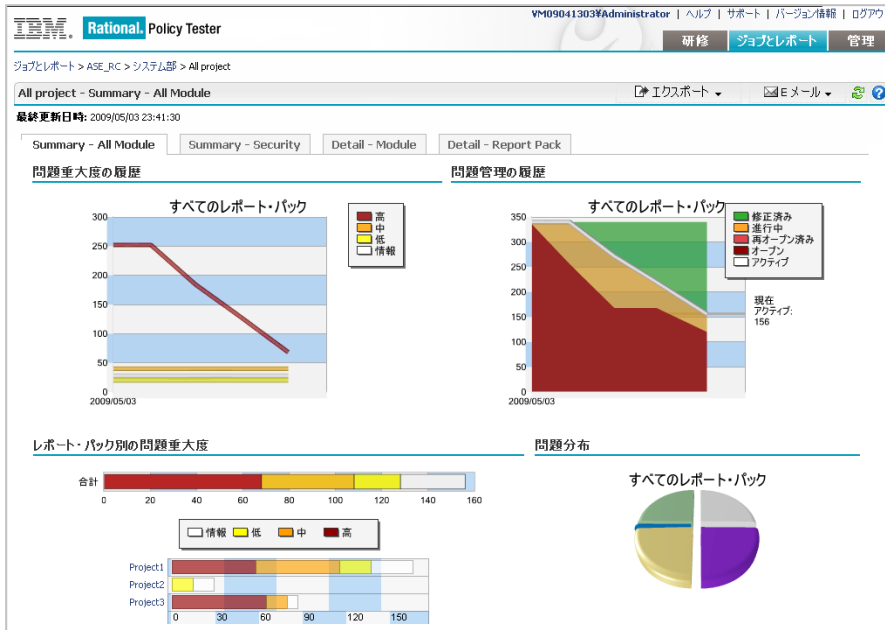
IBM Rational Policy Tester は Web サイトのポリシー違反を検査し、管理する Web ベースのソリューションです。中核となるスキャン・エンジンが Web サイトのコンテンツとアプリケーションを検査してデータを分析し、検出結果をデータベースに保管します。また、スキャン中に発見された問題を指摘するレポートを生成し、対応が取れるようにします。特定のプライバシー、品質、およびアクセシビリティの問題に対処するために、Rational Policy Tester では Privacy Edition, Quality Edition, Accessibility Edition の 3 つのエディションをご用意しました。ここでは、各エディションについてご説明します。

IBM Rational Policy Tester は、企業内の複数のユーザー役割とアクセス権限をサポートします。また、問題管理機能は、問題の優先順位付けを簡単に行えるように設計されているため、迅速な修復を可能とします。さらに、企業内にオンライン測定基準を設定、追跡するためのエグゼクティブ・ダッシュボードが含まれています。

IBM Rational Policy Tester Privacy Edition で見落としを検出

よくあるポリシー違反の例として、セキュリティで保護されていないデータ収集フォーム、プライバシー・ステートメントの無記載、個人を特定可能な情報が設定されたページ、Cookie の使用などが挙げられます。しかしこれらは Web 開発者が見過ごしがちなプライバシー問題の一部にすぎません。Rational Policy Tester Privacy Edition は、企業の Web 資産からこうした数々の問題を検出します。

レポートは、データ収集レポート、プライバシー・ステートメント・レポート、ビジター追跡レポート、プライバシー規制コンプライアンス関連レポートなど、いくつかのカテゴリに分類されます。これらのカテゴリは、さらに詳細なサブカテゴリに分類されます。



IBM Rational Policy Tester エグゼクティブ・ダッシュボード

状態	タイプ	名前	コンテンツ	説明	最終実行	次の実行
<input type="checkbox"/>	スキャン	アクセシビリティスキャン	編集	0 個の開始 URL	アクセシビリティ問題についてサイトをスキャンします	
<input type="checkbox"/>	スキャン	アクセシビリティスキャン	編集	9 レポート	アクセシビリティ問題についてサイトをスキャンします	
<input type="checkbox"/>	スキャン	プライバシースキャン	編集	0 個の開始 URL	プライバシー問題についてサイトをスキャンします	
<input type="checkbox"/>	スキャン	プライバシースキャン	編集	15 レポート	プライバシー問題についてサイトをスキャンします	
<input type="checkbox"/>	スキャン	品質スキャン	編集	0 個の開始 URL	品質問題についてサイトをスキャンします	
<input type="checkbox"/>	スキャン	品質スキャン	編集	16 レポート	品質問題についてサイトをスキャンします	

IBM Rational Policy Tester スキャンテンプレート

プライバシー・ステートメント・レポート

このカテゴリーには、プライバシー・ステートメント・リンクのない 個人情報収集ページ、プライバシー・ステートメント・リンクのあるページなどのレポートがあります。

- プライバシー・ステートメント・リンクのない 個人情報収集ページ:**
 プライバシー・ステートメントへのリンクが必要か、個人情報収集フォームが含まれるべきではないページが記載されます。
- プライバシー・ステートメント・リンクがあるページ:**
 プライバシー・ステートメントにリンクするページを表示します。ユーザーは、リンクが必要なページを判別する際に、これらのページを除外できます。

ビジター追跡レポート

このカテゴリーには、Cookie インベントリ、Web ビーコン・インベントリ、第三者リンク・インベントリなどのレポートがあります。

- Cookie インベントリ:**
 自社および第三者の Cookie の一覧を表示します。各 Cookie の使用が組織のポリシーに沿っているかどうかを判別できます。
- Web ビーコン・インベントリ:**
 第三者 Cookie と併用されているものも含めて、Web ビーコンを識別します。
- 第三者リンク・インベントリ:**
 第三者サイトへのリンクを表示します。ユーザーは望ましくないリンクや非標準のリンクをモニターできます。

データ収集レポート

このカテゴリーには、フォーム・インベントリ、コントロール・インベントリ、個人情報収集ページ、およびフォーム送信の GET メソッドを使用する 個人情報収集ページなどのレポートがあります。

- フォーム・インベントリ:**
 プライバシー・ポリシーに反する疑いのあるフォームや、情報漏えいにつながりかねないフォームを識別します。
- コントロール・インベントリ:**
 Web サイトのフォーム・コントロールタイプと、タイプごとのページ数を詳細に表示します。
- 個人情報の収集ページ**
 プライバシー・ステートメントへのリンク、適正なレベルの暗号化、オプトアウト・オプションなどの確認が必要なページを指摘します。
- GET メソッドを使用する**
フォーム送信の個人情報収集ページ:
 プライバシーに関する既知のぜい弱性があるメソッドを使用しているページを指摘します。



IBM Rational Policy Tester Quality Edition スペル・エラー問題箇所の表示



IBM Rational Policy Tester Accessibility Edition 問題の解説

プライバシー規制コンプライアンス関連レポート

ユーザーは各レポートを使用して以下の規制に関する問題を識別できます。

- COPPA 法 (児童オンライン・プライバシー保護法):**
 児童の 個人情報 の収集、開示、および保護に関する規則を定める法律
- GLBA 法 (グラム・リーチ・ブライリー法):**
 金融機関が保有する個人消費者の金融情報に関する法律

HIPAA 法 (医療保険の携行と責任に関する法律):

医療関連の組織が保有する個人を特定可能な医療情報に関する法律

カリフォルニア州法 AB 1950 および SB 1386:

公的機関および民間企業が保有するカリフォルニア州居住者の個人情報に関する法律 (AB 1950) と、セキュリティ侵害や情報漏えいが発生したか疑われる場合の通知に関する規則を定める法律 (SB 1386)

セーフ・ハーバー協定:

欧州共同体のデータ保護に関する指令の遵守を定める取り決め

電子政府法 208 条:

米国の行政機関が保有する米国民の個人データに関する法律

IBM Rational Policy Tester Quality Edition を使用してビジターの満足度向上

IBM Rational Policy Tester Quality Edition は、オンライン・ビジネスの印象やサイトのユーザビリティを損ないかねないコンテンツの品質問題を評価してレポートを作成します。レポートには次のようなカテゴリーがあります。

コンテンツの欠陥:

リンク切れ、スペルミス、アンカー切れなど、ビジターのアクティビティに直接影響を与えます。

対話の問題:

ビジターがフォームを使用したり、チェックアウトなどの取引を実行したりする場合、発生する可能性があります。

ページ効率分析:

緩慢なページ・ロード、複数の警告とリダイレクトなど、ユーザビリティの問題を明らかにします。

検索およびナビゲーション分析:

ビジターがクリック 3 回以内 (一般的にユーザーの許容範囲とされる) で必要なものを見つけられかどうかを検証します。

組織の内部品質標準に沿ったカスタム・レポート (IBM Rational Policy Tester の専門家による作成支援も可能です)。



IBM Rational Policy Tester Accessibility Edition で市場 シェア拡大を促進

たとえば、高齢のユーザーの場合、身体的に何らかの補助が必要とされることがあります。多くはブラウザ設定をカスタマイズし、対応されますが、一方で画面読み上げや音声による機器操作などの機能を利用するユーザーもいます。こうした追加機能や新技術を取り入れて Web ページを最適化していくことが市場シェアの拡大を目指す上で重要な要素となる場合があるでしょう。

IBM Rational Policy Tester Accessibility Edition は、アクセシビリティに関する 170 以上のチェック項目について Web 資産をスキャンすると共に、米国政府規制や一般に認められた民間組織の標準に関するコンプライアンス関連の問題がないか確認します。サイトをより多くのユーザーから利用しやすくするだけでなく、ブランド・イメージへの悪影響の防止にも役立ちます。

詳細な各レポートが、以下のガイドラインと規制に関連するスキャンに基づいて作成されます。

- *World Wide Web Consortium (W3C) Web コンテンツ・アクセシビリティ・ガイドライン (WCAG) 1.0*
- *リハビリテーション法 508 条ガイドライン (米国)*
- *AccessiWeb (重大度別にアクセス問題を分類するフランスの標準)*
- *カスタムのアクセシビリティ・ガイドライン (各企業独自の内部ポリシーに基づくもの)*

詳細情報

IBM Rational Policy Tester によるオンライン・リスクとコンプライアンス関連アクティビティの管理の詳細については、IBM 担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、以下のサイトをご覧ください。

ibm.com/jp/software/rational/products/websecurity

お問い合わせは、IBM ビジネス・パートナー、製品販売店、弊社営業担当員または、ダイヤル IBM (0120-04-1992) へ。受付時間：月～金 9:00 ~ 18:00 (祝日 12/30 ~ 1/3 を除く) 携帯電話でおかけのお客様は下記の電話番号でご利用ください。ダイヤル IBM 03-6220-8002 (この場合通話料金はお客様のご負担となります。)

© Copyright IBM Corporation 2008
日本アイ・ビー・エム株式会社
〒106-8711 東京都港区六本木 3-2-12

Produced in Japan
All Rights Reserved

IBM、IBM ロゴ、Rational および Policy Tester は、International Business Machines Corporation の米国およびその他の国における商標です。

他の会社名、製品名およびサービス名等はそれぞれ各社の商標です。

本書に含まれる情報は、情報提供のみを目的に提供されています。本文書の情報の完全性および正確性については最善の努力を払いましたが、本文書の内容は法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任を負うことなく、現存するままの状態を提供されます。また、本文書は IBM の現在の製品プランまたは戦略に基づくものです。この製品プランまたは戦略は予告なく変更されることがあります。IBM は本文書およびその他関連文書の使用に起因するいかなる損害についても責任を負いません。本文書は、IBM (または IBM のサプライヤーまたはライセンサー) にいかなる保証責任を負わせるものではなく、また、IBM ソフトウェアの使用に際し適用される、プログラムのご使用条件の内容も変更するものではありません。

お客様は自己の責任で法規定を遵守しなければならないものとします。お客様のビジネスに影響を与える可能性がある関連法および法的要求事項の確認と解釈、並びにかかる法を遵守するためにお客様がとる必要のある措置に関して、弁護士の適切な助言を得ることはお客様のみにかかわる責任とさせていただきます。